

2025 年 6 月吉日

PGT-M 認定施設 実施責任者 様

公益社団法人 日本産科婦人科学会
理事長 万代 昌紀
臨床倫理監理委員会
委員長 三浦 清徳
重篤な遺伝性疾患を対象とした着床前遺伝学的検査に関する審査小委員会
委員長 佐々木愛子

重篤な遺伝性疾患を対象とした着床前遺伝学的検査の審査結果に関する守秘のお願い

平素より日本産科婦人科学会の運営に多大なるご支援を賜りまして、誠に有難うございます。

2025 年 6 月に「重篤な遺伝性疾患を対象とした着床前遺伝学的検査 (PGT-M)」に関する見解/細則を改定し、症例申請の時点で、申請例毎に「審査結果の通知に関する誓約書 (誓約書様式 M1)」を提出していただくことになりました。

当学会から「症例審査結果報告書」として公開されるまでは、当該申請症例のクライアントカップル以外の方への開示や学会発表等の公開を控えていただきたくお願い申し上げます。これは、各々の症例の審査毎に結果を開示した場合に、個々の症例申請と審査結果が紐づきやすくなるため、結果の公開を希望しない申請カップルもいらっしゃることを前提に、年単位で集計して報告することで個人が特定されにくくすることを意図しております。なお、現在審査結果に関する報告の回数を増やす等の議論を進めております。また、集計した後に発表することで、同じ疾患名 (遺伝性疾患) に対しても承認例と不承認例があることを示し、PGT-M の適否は、個々の症例の背景を総合的に審査した結果であり、疾患名によって規定されていないことを理解していただきたいと考えています。

日本産科婦人科学会としては、PGT-M の審査結果について「症例審査結果報告書」により定期的な情報公開を行って参ります。その際、申請カップルや対象疾患に罹患している患者とその家族の不利益につながらない配慮が重要と考えております。何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。

以上、よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

公益社団法人日本産科婦人科学会
臨床倫理監理委員会
重篤な遺伝性疾患を対象とした着床前遺伝学的検査に関する審査小委員会
pgt-x@jsog.or.jp

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-2-8 明治屋京橋ビル 3 階